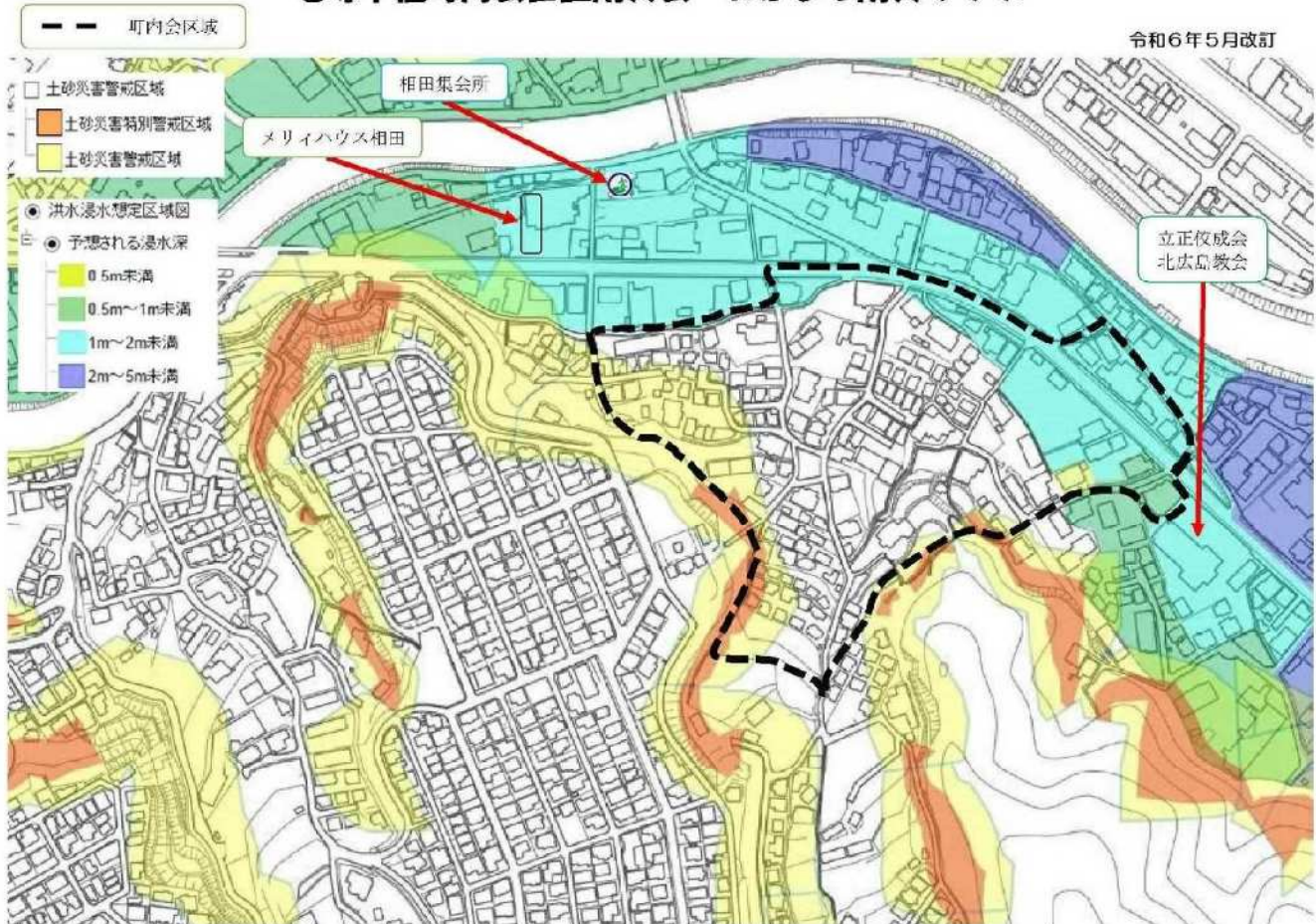


七塚下組町内会自主防災会 わがまち防災マップ

令和6年5月改訂



七塚下組町内会周辺の避難場所

《指定避難所》～災害により、自宅が倒壊・焼失等した場合の臨時的な宿泊・滞在施設

- ・安公民館 ・安東小学校 ・安東公民館

《指定緊急避難場所》～切迫した災害の危険から緊急的に逃れるための施設または場所

- ・相田集会所（洪水の場合は2階以上） ・安田女子大学

《緊急時に一時的に退避する施設》～目前急迫の浸水危険にさらされた場合、緊急一時的に退避するための施設

- ・立正佼成会北広島教会 ・メリィハウス相田 ～ 安全が確認された後は指定避難所などへ避難

七塚下組町内会の避難の方法

《土砂災害の場合》

危険が切迫しているとき

土砂災害警戒区域内にいて、屋外への避難が困難な場合は、可能な限り上階の山と反対側へ避難

土砂災害警戒区域外にいる場合は、その場に留まる（より安全を確保するため、上階の山と反対側へ移動）

安全に避難できるとき

土砂災害警戒区域の外の安全な場所へ避難（「高齢者等避難」発令後、市は安東小学校を避難所として開設）

《洪水の場合》

危険が切迫しているとき

浸水想定区域内にいて、屋外への避難が困難な場合は、可能な限り上階へ避難

浸水想定区域外にいる場合は、その場に留まる（より安全を確保するため、上階へ移動）

安全に避難できるとき

浸水想定区域の外の安全な場所へ避難（「高齢者等避難」発令後、市は安東小学校を避難所として開設）

《地震の場合》

①身の安全を守る → ②安全を確認しながら相田集会所前へ集合 → ③状況に応じ指定避難所などへ移動

※災害の規模や状況により避難場所や避難方法が異なる可能性があります。

各自で安全を確かめながら、適切な方法で避難してください。

避難情報の発令区分 市が発令する避難情報と、気象庁が発表する防災気象情報は5段階の「警戒レベル」で発令されます。それぞれレベルに応じた避難行動を確認しておきましょう。

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
早期注意情報	大雨注意報 洪水注意報	危険な場所から高齢者等は避難！	危険な場所から全員避難！	命の危険直ちに安全確保！
		高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保

災害への心構えを高める

危険な区域、避難場所、避難経路の確認

避難に時間がかかる人は避難！

非常持ち出し品を持ってすぐに避難！

立退き避難が危険な場合は、**少しでも安全な行動を！**

公的避難所
(市が開設する避難所)

災害に適合する指定緊急避難場所を開設
(原則、小学校区に1か所開設)

避難場所を順次開設

防災の心得

1. 自らの命は自分で守る

適切な避難行動や避難のタイミングは、各人がおかれた状態により異なります。緊急時には、避難情報や周囲の状況等を確認し、自らの判断で適切に避難しましょう。

2. 非常持ち出し品を準備する

緊急に避難しなければならない場合に備えて、避難時に持ち出す最低限のものはリュックに入れて、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

□携帯電話 □非常食 □水 □電池 □衣類
□生活用品 □常備薬 □雨具 □現金 など



3. 早めに避難する

浸水してから立ち退き避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難指示を待たずに自主的に避難を開始しましょう。

4. 隣近所に声をかける

避難する際には、隣近所に声をかけ、集団での避難を心掛けましょう。



避難の心得

● 避難所・避難経路の確認

自宅の近くにどんな避難所があるのか確認してください。家族みんなで避難所まで歩いて、安全で避難しやすい道を探してみましょう。また、避難にかかる時間を把握しておきましょう。



● 非常持ち出し品の準備

避難のときに持ち出す荷物は必要最小限にし、場所を決めて持ち出し袋にまとめておきましょう。また、内容を定期的に確認しておきましょう。



● 自主的な避難準備

雨の降り方がいつもと違うと感じたら、ラジオ・テレビなどからの最新の気象情報等に注意しましょう。また、そのときにいる場所の周辺で危険を感じたら、自主的に避難準備を始めましょう。



● 避難の呼びかけに注意を

地区のみなさんに避難が必要と判断したときは、防災行政無線・ケーブルテレビ等で避難の呼びかけを行います。



● 高齢者や障がい者の方などの避難に協力しましょう！

避難するときは、隣近所に声をかけて数人で避難しましょう。また、高齢者や身体の不自由な方、子どもなどの避難に協力しましょう。



● 浸水したら車での避難は控えましょう！

車での避難は道路が浸水する前に開始しましょう。道路が浸水すると車のエンジンがとまりやすいため、できる限り歩いて避難しましょう。



● 靴は運動靴、動きやすい格好で避難しましょう！

浸水した道路は、足元が見えないため非常に危険です。手をつないで、先頭の方は長い棒などで確認しながら進みましょう。



● 危険な場所は避けて避難しましょう！

ガード下や、がけ地、堤防などを避けるのは危険です。近道であっても避けましょう。橋を渡ることは避けて避難しましょう。



● 土砂の流下方向に対して直角に逃げる

土砂流は流れ下るスピードが速いので、できるだけ元路に対して直角に逃げてください。



● 万が一、逃げ遅れたら

避難できないと感じたら無理をせず、自宅の2階や近所の高台へ避難して救助を待ちましょう。



非常持ち出し袋の準備を！！

- ・食料はすぐに食べられるもの
- ・飲料水は大人1日3ℓが目安
- ・電池切れや賞味期限に注意



(非常持ち出し品の例)

- 必需品
- 飲料水
 - 食料
 - 懐中電灯
 - ラジオ
 - 予備の電池
 - 救急セット
 - 衣類(軍手・タオル・下着)
 - 貴重品(現金等)

必要に応じて準備するもの

- 家族に必要な薬
- 介護用品
- ミルク、オムツ等

※非常持ち出し品については、年齢や家族構成によって、必要な物が異なります。各世帯で必要と思うものを準備しましょう。

広島市防災情報メールへの登録について



登録用メールアドレス

entry@k-bousai.city.hiroshima.jp

二次元バーコード
(QRコード)
対応の携帯は
こちらから→



配信される防災に関する情報

- ①広島市が発令する避難情報(避難勧告、避難指示など)
- ②大雨・津波等の特別警報、ミサイル発射等の国民保護情報
- ③大雨警報等の気象情報、地震・津波に関する情報
- ④土砂災害警戒情報、河川の洪水情報
- ⑤災害対策本部などの設置・廃止の情報、天気予報

大切な命を守るため、ぜひ登録してください。

このマップは、広島市防災まちづくり委員会を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。